

エスペラントは心の国境を消すことばです

*Organo de Hokkajda Esperanto-Ligo*

# Heroldo de HEL

N-ro 168

Novembro 2016

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

北海道エスペラント連盟

[Enhavo/目次]

- |  |             |
|--|-------------|
| ・ 表紙、Enhavo/目次   | P. 1        |
| ・ <b>Oficiala raportaĵo de La 80-a Hokkajda Kongreso de Esperanto/第80回北海道エスペラント大会報告書</b> | <b>P. 2</b> |
| ・ 記念写真(講演会終了、解散後講師(S-ro 堀)を囲んで)  | P. 9        |
| ・ <b>La Ondo de Esperanto</b> の記事  | <b>P.10</b> |
| ・ ドクガ(1)/Venena noktpapilio, aŭ Eŭprokto(1)/横山裕之   | P. 12       |
| ・ Danke ricevitaj (星田淳扱い読みたい方はご連絡ください)   | P.15        |
| ・ クリスマス ちょこっと市/後藤純子  | P.17        |
| ・ <b>Protokolo de la 6-a Komitato Kunsido de HEL/Kasjaro 2016</b>                        | <b>P.18</b> |
| 2016年度 第5回北海道エスペラント連盟委員会 議事録   |             |
| ・ [編集後記/Redaktanto parolas .....]  | P.20        |

Oficiala raportajo de  
**La 80-a Hokkajda Kongreso de Esperanto**  
第80回北海道エスペラント大会報告書

日時 2016年10月22日(土)・23日(日)

場所 北海道立道民活動センター(かでの2-7)

大会参加者 エスペランチスト18名、不在参加1名、客員1名、  
一般市民5名、計25名

総会 22日 13:10～ 於320会議室

出席者 阿部、山下、星田、横山、金森、白濱、後藤純、山岸、末永、  
後藤義、不在参加、前田、客員参加、堀泰雄

- 1) 横山委員長 開会宣言、挨拶、少人数なので座長形式で議事を進めたい。自分が座長を務める、書記―後藤義を提案；承認
- 2) La Espero 斉唱；星田氏指導
- 3) JEI 理事長 鈴木恵一郎挨拶 後藤純子教育部長代読(文面別紙) 注：文中、最も古い歴史ある大会の文言について、星田氏から異議があり、最も古いのは九州大会の90回である。との指摘があった。
- 4) 活動報告

総括(横山委員長) 今年の大会は10月17～18日に開き、22名の参加、一般参加者は9名であった。外国からも3人のお客様に来ていただいた。今回は不在参加も含め17名にとどまった。

新年度の活動は大きく分けて4つ。6月の北海道大学祭に北大エス研が出展、HELからも応援参加をした。同じ6月の後半の初夏合宿、4クラスに分けて学習、20名が参加、うち非会員は5名であった。8月には北海道自由エスペラント協会と協同してサハリンを訪問。エスペラントの普及活動をした。14名が参加、HELからは5名。内容は街頭で1000枚のビラ配り、ロシアNetでの宣伝、新聞社訪問、ガガーリンホテルでの講演会、簡単な会話指導。などで真面目に受け止めてもらったのは成果であったと思う。最後は札幌市民活動サポートセンターでの「エルブラ祭り」へ参加出展、主にエスペラントの成り立ちのポスター、世界大会の壁新聞、書籍等の展示、パンフレットの配布など。キャッチフレーズは「世界の平和と平等を目指す言葉エスペラント」。

広報事業(横山兼務) 昨年に引き続きSESとTESの活動をホームページに公開した。Heroldoの前身LeontodoのPDF化も行ってい

る。メールマガジンも400部を超える発行部数が維持できているので、それなりの効果はあったと思うが、今後部数を増やす工夫をしていきたいと考えている。

研究教育事業（後藤純子）6月18、19日（土、日）柴田内科循環器科研修センターで初夏合宿を行った。初の試みとして子供クラスを設けた。若いエスペランチストの育成のため、今後も積極的に進めたい。クラス別では入門（担当阿部、横山）5人、会話（担当川合）4人、中級（担当星田）5人、子供（担当後藤純）1人。今回は新聞では没になったものの、パンフレットとロコミ攻勢で市民4人の参加があった。結果20名うちHEL会員15名会員外5名。

機関誌事業（星田淳）今年度は162号～167号の6回発行した。162号が22頁、ほかは20頁。スタート時は連載があつて順調に進んだが、のち原稿不足で苦しんだ。積極的な投稿をお願いしたい。ほかに紙面を彩るためにカット入れる話があつたが使われていない。是非実現してほしいとの意見があつた。

会計報告（阿部映子）収入、支出とも予算・決算に指摘すべき差異は出ていない。問題にするとすれば毎年20万円前後の資産の減少がある。指し当たって会費の値上げは考えていないが、繰越資産が2年分、すなわち40万円を切る段階で会費の変更を提案したい。別件ではあるが北海道自由エスペラント協会からロシアからのゲスト招聘に多額の援助要請があるとの外聞だが今その考えはない。この問題については予算確定後の要請は組織でなく個人を対象にすべきとの意見があつた。詳細は決算書で。

会計監査報告（白濱晴久・山岸悦子）関係書類を監査した結果、内容に不正はなく、正確だとの報告があつた。

## 2017年度 HEL活動方針

全体活動方針（横山裕之HEL委員長）基本的には地道な活動を通じてエスペラントの普及活動を従来どおり維持していく。前年度はサハリン訪問から新しい発見もあつた。積極面では他の組織や若人の力を借りながら活動を進めて行きたい。たとえばユジノサハリンスクのエスペランチストと連携しながら稚内にエスペラント会を作る、などはどうだろう。新年度は一步踏み込んで色々な可能性を検討していきたい。

広報事業計画（横山裕之）現事業は今後も継続するが、エスプレントの意義や楽しさを一般の人々によく伝わるように、ネットを発展充実する。会員のみなさまのより一層の協力や提案をお願いしたい。

機関誌事業計画（星田淳）一応軌道には乗っていると思っているが、内容の充実を図りたいので、意見を寄せてほしい。積極的な投稿と読みたい記事も聞かせてほしい。

研究教育事業計画（後藤純子）前年度から始めた「子供クラス」を発展させたい。J E Iの学力試験も受験者を増やし学力の向上を図りたい。指定のITレコーダは使えずじまいだったが、継続する事はだいじだ。今後とも進めて行きたい。

財政予算計画（阿部映子）決算の時も触れたが会費の変更は資産残高が40万円になったら考える。来年の韓国UK参加のロシア人エスプレランチストの助成は周知徹底の上、会員の納得が得られてからでなければならない。

人事（横山裕之）異論がないので今年度も留任としたい。川合事務局長は体調不全のため委員長が兼務・運用する。ただし川合由香本人の意識・能力の高さを考慮にいれて、在籍のまま支障がない業務に限り執務していただく。

## 2017年度 役員一覧

委員長	横山裕之
副委員長	後藤純子
事務局長	川合由香 委員長（兼）
会計担当	阿部映子
広報担当	横山裕之（兼）
機関誌担当	星田 淳
教育研究担当	後藤純子（兼）
委員	後藤義治
委員	山下博子
会計監査	白濱晴久
会計監査	山岸悦子

北海道エスぺラント連盟 (HEL)

2016年度 会計報告

(2015年9月1日～2016年8月31日)

収入の部

合計 1,211,296 円

項目	予算	決算	備 考
会費	100,000	93,000	3000×27(3年分×1人 2年分×4人) 1500×2 1000×3(2年分×1人) 2000×3
行事費	10,000	10,000	総会 参加費1,000×10
寄附	5,000	4,000	個人4,000
雑収入	1,000	595	利息 1+ 594
図書販売費	0	0	
合宿費	10,000	12,000	参加費500×20 宿泊500×4
小計	126,000	119,595	
前年度繰越	1,091,701	1,091,701	
合計	1,217,701	1,211,296	

支出の部

合計 266,354 円

項目	予算	決算	備 考
機関誌	55,000	43,554	9/21 11/15 1/24 3/20 5/15 7/17
事務費	120,000	62,571	ネット接続 36,656 ロッカー代 8,400 掲示板使用料 5,184 他 12,831
行事費	100,000	104,278	エルプラ祭 8,360 道大会 91,868 + 3,100 北大祭参加 950
旅費交通費	45,000	31,080	委員会出席旅費 (行事出席は行事費に含む)
雑費	10,000	7,250	JEI団体参加費 4,000 アイヌ語ペンクラブ 2,380 郵便振替口座徴収 870
合宿費	20,000	17,621	案内チラシ印刷 1,286 会場借料 10,000 茶菓 3,020 他 2,798
合計	350,000	266,354	

○差し引き残高=1,211,296 - 266,354 = 944,942 円 (次年度へ繰り越し予定)

○残高内訳 ゆうちょ銀行 800,594 円 北洋銀行 14,439 円  
郵便振替口座 56,665 円 現金 73,244 円

以上のとおりご報告します。

2016年9月1日 北海エスぺラント連盟会計 阿部映子

○関係書類を監査したところ、その経理は、正確であったことを報告します。

会計監査

白濱晴子

山岸悦子

北海道エスペラント連盟 (HEL)

2017年度 会計予算案

(2016年9月1日～2017年8月31日)

収入の部

合計 1,070,942 円

項目	決算	予算	備 考
会費	93,000	100,000	
行事費	10,000	10,000	
寄附	4,000	5,000	
雑収入	595	1,000	
図書販売費	0	0	
合宿費	12,000	10,000	
小計	119,595	126,000	
前年度繰越	1,091,701	944,942	,
合計	1,211,296	1,070,942	

支出の部

合計 350,000 円

項目	決算	予算	備 考
機関誌	43,554	55,000	
事務費	62,571	120,000	
行事費	104,278	100,000	
旅費交通費	31,080	45,000	
雑費	7,250	10,000	
合宿費	17,621	20,000	
合計	266,354	350,000	

○差し引き残高=1,070,942-350,000=720,942円

(次年度へ繰越し予定)

[第80回HEL大会へのJEI会長の挨拶]

## Salutmesagô al la 80-a Hokkajda Kongreso de Esperanto

Ĉe la 80-a Hokkajda Kongreso de Esperanto, mi salutes vin ĉiujn, nome de Japana Esperanto-Instituto.

Ĉi-jare Japana Esperantujo atingis la 110-an datrevenon de Japana Esperanto-movado. Jam 10 jaroj pasis, post kiam ni festis Jarcent-Jubileon kun la memora entrepreno. Kaj ĉi-jara Hokkajda Kongreso estas la ĝuste 80-a memorinda, la plej multfoja kongreso en la regionaj kongresoj en Japanio. Gratulon! Ni esprimu elkorajn dankojn al la antaŭuloj esperantistaj en jaapanio pro iliaj pasioj kaj klopodo.



En la lasta oktobra numero de La Revuo Orienta aperis la artikolo pri la vojago al Saĥaleno en ĉi-jara aŭgusto de ĉefe esperantistoj Hokkajdaj por disvastigi Esperanton tie. Tio impresis min. Mi admires ilian energian kaj kuragan agadon, ke ili havis esperantan kurson ktp en Saĥaleno.

Venontjare la 102-a Universala Kongreso de Esperanto okazos en Seŭlo de Koreio, la najbara lando. Do multaj esperantistoj en Hokkajdo partoprenu en la Seŭla UK, se eble kun novaj lernantoj de Esperanto, kaj kunlaboru kun koreaj samideanoj.

Mi esperas, ke via ĉi-kongreso sukcesos kaj la Esperanto-movado en Hokkajdo antaŭeniros.

SUZUKI Keiichiro,  
Prezidanto de Japana Esperanto-Instituto

要旨：第80回北海道エスペラント大会おめでとうございます。R.O.10月号のサハリンでの果敢な活動に敬意！ 来年のソウルUKにも多くの参加と協力を期待します。

(註：一番歴史の長い地方大会は九州、今年第90回大会を開きました。)

[大会2日目]

一般市民対象公開講演会

演題 「東日本大震災から何を学んだか・国際共通語エスペラントがなしえた事」

講師 堀 泰雄 (以下講演の要約)

堀さんは映像を見せながら話し始めたが、マスコミやジャーナリストが撮ったものとは一味違う「実際にそこにある映像」を使い、形容詞や大言をさけて、真実だけを伝えるかのように原稿を見ながら講演は進められた。いつもの陽気な堀さんとは違っていた。

大地震の凄まじさ 映像は石巻、陸前高田、釜石から唐丹へと移る。建物は地に伏し、瓦礫は散乱し、車は形をとどめない。漁村だというのに船の姿はない。高台に建つ曹洞宗盛岩寺でさえ浸水した。地震は建物ばかりでなく、庶民の生活まで蹂躪する。架設住宅は命の保障はするだろうが、生活への気力は養えるのだろうか？

津波の恐怖 海岸線には何十年も嵐と波濤に、びくともしななかった百トンを超える防波堤がひっくり返っている。漁師たち先祖代々が住んでいた家々は土台を残すのみ、雑草が一面を被っている。

エスペラントがなしえた事 こんな情報をネットで世界の300人もメル友に発信する。多くの反応があった。チエコの子供たちから紙で蝶々を作って遊ぶ映像と紙の蝶々が送られてくる。唐丹の子供たちがそれで遊ぶ姿がチエコに返信、チエコでは大評判になり義捐金へとつながっていく。フランスへ行けば、各地で講演会を依頼される。フランスは原発の国、危惧する人々も多い。当事者でさえ想定外という必然の知恵が欠落した原発の実態を知って、大きな反響を呼んだ。エスペランティストだからなしえた事だ。

東電福島原発 農地には黒いビニール袋に詰められた除洗放射性廃棄物が累々と置かれている。原発では今も放射性汚染廃棄物が出続けている。廃棄物は農家の玄関先にも積み上げられている。家族は毎日その前を通る、妊婦だって、子供だってだ。削った表土の下も、屋根を除洗した水が流れる側溝も放射能は基準値を超える。

飯館村は今「いいたて」と濁らないのが正しい読みだ。かつて「日本で最も美しい村」に選ばれたことがあるという。福島原発からは40Km以上も離れており、危険区域ではなかったはずだが、北西の風が大量の放射性物質を運んできた、当然住めない村になった。だが政府が避難を求めたのは1カ月後だった。今は二軒の農場主が国からの屠殺指示牛数十数頭の余生を見守っている。悲しい限りだと結んだ。

(参加者20名、内一般市民5名)





記念写真(講演会終了、解散後講師(S-ro 堀)を囲んで)

## HOŝIDA

### Japana descendo en Sahaleno

Dum dekoj da jaroj mankis kontakto inter esperantistoj de la najbaraj insuloj Sahaleno (Ruslando) kaj Hokkajdo (Japanio).

Celante fratigi sahalenanojn kaj hokkajdanojn per la neŭtrala lingvo internacia Esperanto, studentoj de la Esperanto-Rondo de la Hokkajda Universitato kun aliaj samideanoj planis vojaĝon al Sahaleno. Komence de la nuna jaro komenciĝis reta korespondo inter esperantistoj de la du insuloj.

Ĉar studentoj ne estas sufiĉe riĉaj por vojaĝi alilanden, ni varbis monoferojn per "Crowdfunding", kaj post unu

monato ni povis sukcese kolekti monon.

Nia grupo restis en Sahaleno de la 10a ĝis la 17a de aŭgusto. Ni vizitis gazetejon por informi pri nia plano, bibliotekon kaj universitaton por doni vortarojn kaj lernolibrojn de Esperanto. Surstrate ni disdonis flugfoliojn pri nia kunveno, okazinta la 15an de aŭgusto. La kunvenon en la hotelo *Gagarin* vizitis dudeko da ruslandanoj. Ili entuziasme aŭskultis paroladon pri Esperanto kaj elementan lecionon de Esperanto.

Ni esperas, ke la novaj lernantoj progresos en nia lingvo kaj fortiĝos la ligo inter esperantistoj de la du najbaraj insuloj.

Hoŝida Acaŝi



[前頁の記事について]

我々のサハリン遠征についての記事が ザメンホフの時代からの歴史あるロシアのエスペラント誌 'La ondo de Esperanto' (前頁参照) No.10 に出た。読むとなかなか面白い。

先ず記事のタイトルが *Japana descendo en Sahaleno* となっている。

descendo? PIV では *descendi = malsupreniri, malsuprenflugi* だから 降りてくる— と理解できるが エスペラント—ロシア語辞典によると (船から地上に) 下り立つ、上陸する、パラシュートで降下する、も *descendi* で表現されているようだ。確かに「おりてくる」ことに違いない。すると我々は緑星旗を掲げてサハリンに下り立った降下部隊かな? おもしろい。

(サハリンと北海道の *e-istoj* の間には) 何十年もの間連絡がなかった、は *Dum dekoj da jaroj mankis kontakto* となっているが北海道からの原文は *ne okazis kontakto* だった。*mankis* 一語で *ne okazis* を表している。スマート!

「ロシア人」は *ruslandanoj* であらわしている。これはザメンホフの *Ekzercaro* では *rusujanoj* にあたり、「国民~住民」を表し、「民族」ではない。

(参考: *Ekzercaro* §37)

--- *Germanoj kaj francoj, kiuj loĝas en Rusujo, estas rusujanoj, kvankam ili ne estas rusoj.*

ではここで「民族」にあたるものは何か、わかりますね。

*Germanoj kaj francoj, rusoj* です。

## ドクガ (1)

### *Dokuga* [ t.e. Venena noktopapilio, aŭ Eŭprokto ] (1)

ドクガという名前を聞いたことがある方は多いと思います。

Eble multaj japanoj aŭdas la japanlingvan nomon *Dokuga*. (*Dokuga* estas "Venena noktopapilio" aŭ "Eŭprokto" Esperante.)

ドクガは、鱗翅目 (りんしもく) ドクガ科ドクガ属に属する昆虫です。

La eŭprokto estas la insekto klasifita en eŭprokto-genro de eŭprokto-familio en lepidoptero-ordo.

学名は、*Euproctis subflava* です。

La scienca nomo estas "*Euproctis subflava*".

ドクガ科は日本から 50 種あまりが知られており、そのうちドクガ属 (*Euproctis* 属) は、10 種類ほどです。

En Japanio en eŭprokto-familio ĉirkaŭ 50 specioj estas konataj, kaj en eŭprokto-genro el la familio ĉirkaŭ 10 specioj troviĝas.

ドクガ科の中でも毒針毛を持っているのは、ドクガ属のガの幼虫だけです

Nur la larvoj de eŭprokto-genro el insektoj de eŭprokto-familio havas venenajn pikilajn harojn. 北海道には、蚊、ブユ、アブ、スズメバチなどの害虫がいます。

En Hokkajdo troviĝas malutilaj insektoj kiel moskito, simulio, tabano, vespo kaj aliaj.

これらは皆、人に向かってくる昆虫ですが、ドクガは、気づかないうちにさわってしまい、その後しばらくしてから皮膚炎を発症するという厄介な昆虫です。

Ĉiuj tiuj insektoj celas homon. Sed la eŭprokto ne celas homon. Tamen, se oni tuŝas ĝin senkonscie, post iom da tempo ĝi kaŭzas haŭtinflamon(, aŭ dermatiton). Tiel ĝi embarasas homon.

ドクガは蛾や蝶と同じように、卵、幼虫、蛹 (さなぎ)、成虫と成長します。

La eŭprokto, same kiel noktopapilio kaj papilio, de ovo naskiĝas larvo, kiu maturiĝas per metamorfozo al pupo kaj imagino.

卵から成虫になるまでには1年を要し、幼虫で越冬します。

Unu jaro pasas de la ovo ĝis la imagino. La larvo travintras.

幼虫は、十数回の脱皮を繰り返しながら大きくなります。

La larvo kreskas elŝeliĝante dekfoje kaj kelkfoje.

皮膚炎は、この幼虫が背中に持っている毒針毛が皮膚に刺さることによって起こります。

Dermatito okazas kiam la venenaj pikilaj haroj sur la larva dorso pikas homan haŭton.

毒針毛の中には数種類の毒性物質が入っています。

La venenaj pikilaj haroj enhavas venenajn materiojn de kelkaj specoj.

さらに、一度刺さると釣り針のような返しが付いていて、なかなか抜けないようになっています。

Kaj la venenaj pikilaj haroj estas malfacile eltireblaj pro la pikilaĵo kun kontraŭaj dometoj kiel fiŝhoko.

幼虫は、毛虫です。

La larvo estas vila raŭpo.

体の色は、小さいうちはオレンジ色で、成長すると黒くなります。

La korpa koloro estas oranĝa kiam ĝi estas juna, kaj fariĝas nigra laŭ ĝia kreskiĝo.

この毒針毛は、卵から孵って最初の脱皮後以降の幼虫が持っていて、最初は数百本ですが、蛹になる前の幼虫では600万本以上になります。

La larvo, post ĝia eloviĝo kaj unuafoja elŝeliĝo, havas la venenajn pikilajn harojn. Komence ĝi havas kelkcentojn da haroj. Poste ĝi havas pli ol ses milionojn jus antaŭ pupiĝo.

幼虫は繭（まゆ）を作ってその中で脱皮して蛹になります。

La larvo ŝpinas kokonon, kaj elŝeliĝas en la kokono por fariĝi pupo.

そして、羽化の際、雌のみが繭の中の毒針毛を腹の先に付着させて繭から外に出ます。

Kaj ĉe la imaginiĝo, nur ino eliras el kokono algluante kaj portante la venenajn harojn sur sia ventro.

雌成虫は卵を500個ほど固めて産み、このときに毒針毛を卵塊の上にこすりつけます。

La imaginino demetas ĉiukaŭ 500 ovojn en amaso, tiam ĝi algluas la venenajn harojn sur la ovojn.

毒針毛は、鳥などの天敵から身を守っていると考えられています。

Oni pensas, ke la haroj gardas eŭprokton kontraŭ naturaj malamikoj kiel birdo kaj aliaj.

本州以南では、夜間、灯火に集まってくる雌成虫による被害が多いのですが、北海道では幼虫による被害が圧倒的多数を占めています。

En la Japana Ĉefa Insulo (Honŝuo) kaj pli sude, la imagininoj, kiuj amasiĝas al strataj lanternoj dum nokto, embarasas multajn homojn. Sed en Hokkajdo la larvoj donas plej grandan damaĝon al homoj.

幼虫にさわって毒針毛が皮膚に付くと、最初はほんの少しむずがゆく感じます。

Se oni tuŝas la larvon, kaj la venenaj haroj alteniĝas al la haŭto, unue oni sentas jukon iomete.

この時は、毒針毛の大多数は皮膚に単に付いているのみと考えられています。

Oni konsideras, ke tiam plimulto de la venenaj haroj nur alteniĝas al la haŭto.

そして、何気なく手のひらや衣服などで軽くなでるように搔いてしまうと、毒針毛が皮膚に刺さり、強いかゆみが現れます。

Kaj se oni karesas al si la haŭton senvole per aŭ manplanto aŭ vesto aŭ aliaj, oni pikas al si la haŭton per la venenaj haroj, kaj la haŭto forte jukas sin.

すると指や爪で強く搔くようになるでしょう。

Sekve oni forte gratas al si la haŭton per aŭ fingroj aŭ ungoj.

逆さ針付き毒針毛は、どんどん深く刺さり、皮膚に赤い小さなところがあることに気づくはずです。

Kaj tial la venenaj haroj kun la kontraŭaj dometoj pikas la haŭton pli profunden, sekve oni rimarkas malgrandan ruĝaĵon en la haŭto.

数時間後、この周りが腫れてきて、かゆさがさらに強くなります。

Post kelkaj horoj la ĉiukaŭaĵo estas ŝvelanta, kaj la jukado fariĝas pli forta.

多数の毒針毛が刺さった場合は、刺さった部分全体が広く赤く腫れ上がります。

Se per multaj haroj oni pikiĝas, ĉiuj pikitaj partoj ŝvelas vaste kaj ruĝe.

かゆみは1週間くらい続きます。

La jukado daŭras dum ĉirkaŭ unu semajno.

では、こんな目にあわないために、どうすればよいのでしょうか？

Do kion ni faru por antaŭgardi nin kontraŭ tia akcidento?

それには、第一にドクガの生態を知ることが大事です。

Por tio estas grave, ke unue oni sciu ekologian sistemon de eŭprokto.

まだ続きがあります。後の号でそれを書きます。

Daŭrigota. Mi raportos tion en estonta numero.



## Danke ricevitaj (星田淳様へ、読みたい方はご連絡ください)

\* La Suno N-ro 104, 山梨エスペラント会機関誌(創刊 1950.5.1), 2016年9月1日、B5X16頁のうちE文計8ページ。Miaj spertoj en Milito/Nagasawa Seiko, 多言語(他言語)をかじることの効用—その1 HIKITA Akio, Emilo kaj la Detektivoj(エーミールと少年探偵団—第12章/工藤尚)。「函館旅行/横山裕子」は函館の歴史遺産の訪問記。表紙写真は函館トラピスト修道院。Proverba kartaro/二本徹は日本語のことわざのエスペラント訳の試み。連載中の 緑の聖書(Verda Biblio/工藤尚訳)はレイゼロヴィッチの原文とザメンホフ訳旧約聖書の該当箇所を対比してあり、パロディーの面白さを味わえる。

\* Oktobra SFERILLO 2016年09月28日:SFERO(San Francisco Esperanto Regional Organization)の機関誌(電子受信) 2016年10月号。用語はエスペラントと英語。10月1日の月例会の予告。9月の第510回月例会の報告。8月20日のParalela Universo 2016も報告された。カナダ、米国、メキシコ、キューバの4か国20都市のエスペランティストが同時に集会(行事)を行うもの。最大の集会はサンフランシスコの28名だった。参加者にはDuolingvo(インターネット講座)で学んだ新人が多かった。

\* Ponteto(Bulteno de Esperanto-Ligo en Regiono Kantoo) Sep-Tembro 2016, n-ro 278: B5x16頁のうちE文7ページは「棗庄だより:KOMPARO DE STUDENTOJ EN JAPANIO KAJ EN ZAOZHUANG/日本棗庄学生比較/SASAKI Teruhiko」とFILIPINA ESPERANTO-JUNULARO(FEJ)/Albert, 後

者はフィリピンの青年 Esp.運動についての関東E大会での講演。巻頭記事は「紅葉の八が岳エスペラント館に行こう/堀泰雄」、同人の「気ままエッセー27」は「スロバキアでの世界大会」

\*「国連デー記念講演会(10月24日)開催通知、日本国際連合北海道本部長より9月30日発信。[10月21日開封時 参加申し込み期限(10月17日)切れ]

\* 受講生通信:第168号、2016-10-01,沼津エスペラント会、B5X16頁のうちエスペラント文半頁ほど。北海道の受講生(中級)から「夫のテキスト(初級)も一緒に勉強…」とのたより。

\* NOVA VOJO :N-ro 532 oktobro 2016, EPA(エスペラント普及会)、A5X34頁のうちE文10頁弱。巻頭言「悪の凡庸と命のピザ/Banalajo de Malico” kaj “Vivo de Vivo”/矢野裕巳はハンナ・アーレントによるアイヒマンの評価と杉原千畝の行動を比較している。対訳で連載中の「大本物語」(原文ローマン・ドブジンスキー、和訳 矢野裕巳)は第20章のこの号で終わった。最後に示された短歌は1923年 出口王仁三郎教師の作: 国と人 境を知らず 天が下 鳴り響くなり エスペラントの声 (エスペラント訳も短歌、省略)

\* Eskalo:川崎エスペラント会機関誌 2016年10月12日発行、第162号(2016年第3号):B5X8頁のうちE文は 毎日新聞の「笑い話」のE訳31行。1-2頁にかけてシドニーのE-istoj との交流、3頁にインターナショナル・フェスティバル(7月、展示で参加)報告、4頁に東京お台場でのグローバル・フェスタ(10月1-2

日)で八乙女さんのサハリン交流報告など。「ザメンホフの”人類という夢”/北川久」は連載第2回。

\* Novaĵoj Tamtamas; n-ro 319/ oktobro 2016, Internacia Gazeto de Esperanto jokohama(Hama-Rondo), A4X4 頁、エスペラント文。

トップ記事は La Japana Kongreso En 2017, 来年の日本E大会(横浜で開催)の案内。Eseoj は Pikaĉuo elektanta antaŭ la kongresejo! / Nanba Fumiharu と Gasiginte mian amikon el Bulgario / KOBAYASHI Madoka の2編。

\* La Tamtamo; 第491号、2016年10月号、NPO 法人エスペラントよこはま会報。A4X8 頁、日本文だが、この号には来年の日本大会(横浜)の案内だけがE文でも入った。第104回読書会報告は”Tri rakontoj pri la miljara paco/John Francis”について。架空の物語だが 徳川時代の三百年の平和思い出した、との感想(岩谷満)も。「講習会だより」は仮称グループも含む8グループの活動紹介。

\* La Movado:関西エスペラント連盟(KLEG)発行、N-ro 789, novembro 2016: B5x16 頁のうち E.文5頁。

巻頭記事: “Japanaj geamikoj, par toprenu en la 102-a UK! / HO Song” は来年のソウルUKへのよびかけ。「サハリンで交流、宣伝や講習会も/加藤智彦」は8月のサハリン遠征の報告。Kajero Libervola 欄 Iom pri NEK / MINAMIYAMA Akio, NEK は NurEsperanta Kunvivado の略。毎年8月 八ヶ岳エスペラント館で開かれる合宿。書評: Historio De la esperanta literature / 渡辺

克義 はエスペラント文学についての本の紹介。

\* Novembra SFERILo 2016年10月27日(電子受信):: SFERO(San Francisco Esperanto Regional Organization)の機関誌 2016年11月号。用語はエスペラントと英語。11月5日の月例会の予告。10月の第511回月例会の報告。フェイスブックの’Esp..Duolingvo’によって多くの学習者ができた、との報告。スタンフォード大学では週例会、サラメントとエメリビルでは月例会、サンフランシスコでは月2回の例会が開かれている。

\* NOVA VOJO : N-ro 533 novembro 2016, EPA(エスペラント普及会)、A5X34 頁のうち E.文4頁。巻頭言は第103回日本エスペラント大会参加報告/木村且哉。巻末裏表紙の写真も日本大会関係。「エスペラント朗詠短歌通信 添削/前田茂樹」が連載開始。短歌の訳し方の丁寧な説明。

\* Novaĵoj Tamtamas; n-ro 320/ novembro 2016, Internacia Gazeto de Esperanto jokohama(Hama-Rondo), A4X4 頁、エスペラント文。来年の日本E大会(横浜で開催)と今年の大会(近江八幡)の記事。

\* La Tamtamo; 第492号、2016年11月号、NPO 法人エスペラントよこはま会報。A4X10頁、日本文。二部合唱「鎮魂の歌」Rekviemo/牧野三男 は10月の日本大会での発表のこと。

\* LA VERDA TERO: ORGANO DE NORD-ORIENTA ESPERANTO-LIGO N-ro 65, novembro 2016, A4X16 頁のうち E.文4頁は



第 57 回東北 E 大会(10 月、仙台にて、61 名参加、22 名出席)の報告と朗読コンクール課題文。

「東北 E 大会の履歴」は 第 1 回(1956、仙台・宮城学院女子大)から今年の第 57 回に至る歴史。

\* 受講生通信: 第 169 号、2016-12-01、沼津エスペラント会、A4X10 頁のうちエスペラント文 2/3 頁。10 月

31 日、沼津エスペラント会は旧事務所・教室から 500 メートルほど離れた 3 階建てビルの 2 階に引っ越した。

[通信講座累積受講数 11 月 10 日現在]初級 1,096、中級 465、合計 1,561。累積受講数 1,600 まであと 39。修了者数は、初級 467、中級 189、合計 656。初級の修了率は 42.6%、中級は 40.6%。

---

札幌市市民活動サポートセンター主催  
マチなか×NPO 実行委員会企画運営

### 幸せの仕掛け

## クリスマス ちょこっと市

12/15 (木) 11:00~16:00 (HEL の出展日)

○会場: 地下歩行空間 北3条広場交差点 (西)

小物販売、ワークショップ、ステージ発表などが行われます。HEL は、ここで、エスペラントの紹介のピラを配ったり、簡単な講座をします。団体プロフィールカードには「世界への扉の鍵はこの言葉」というキャッチフレーズが書かれています。みなさまのご参加とご協力をお待ちしています。

¡is la revido!!!!!!

(後藤純子)

**Protokolo de la 6-a Komitato Kunsido de HEL/Kasjaro 2016**  
**2016年度 第6回北海道エスペラント連盟委員会 議事録**

日時 2016年9月25日(日) 13:15~15:50

場所 札幌エルプラザ2階 消費者サロン2

出席者 後藤(純) 司会(横山委員長到着まで)、星田、阿部、横山、後藤(義)

記録

欠席 川合、山下

[組織]

事務局長入院のため不明 なので  
新規加盟者0、退会者0、会費未納者：不明 とする。

[財政]

収支は予定通り執行(阿部)

[広報]

HP アクセス数 74,805件(前回比+337)(横山)

[メールマガジン]

次回は大会前に 堀さんの講演などについて出すつもり(横山)

[情報・宣伝]

サハリン見聞録を、La Ondo de Esperanto (Kaliningrado)、La Revuo  
Orienta (J E I)、La Movado (K L E G) に掲載予定(星田)  
註：La Ondo de Esperanto について (Wikipedia より) 星田

-----  
La Ondo de Esperanto estas esperantlingva magazino eldonata en  
Rusujo. Dekomence ĝi aperadis en Moskvo inter februaro de 1909 kaj  
majo de 1917. En 1991 renovigis la eldonadon la eldonejo Sezonoj,  
nun situanta en Kaliningrado.

-----  
プロフィールカードの募集に応募。前と同様なものにする(横山)

[教育・研究]

札幌E会：土曜例会、平井征夫「Hispana, Kataluna, Mangada」輪読と会  
話。ピンペーロイ：「Sepdek-sep Ŝlosiloj por ...」輪読。(後藤[純]・阿部)。

苫小牧E会：「Kredu min, Sinjorino!」を引き続き読んでいる（星田）。  
北海道エスペラント大会での JEI 検定受験者数 5 人（3 級 2 人、4 級 3 人）  
後藤（純）。

筆記、会話共「かでの 2・7」610 会議室、10 月 22 日 AM9:30～

**[機関紙]**

167 号 90 部 印刷・発行（9 月 25 日）20P（星田）

**[年間計画]**

北海道大会関係

- ①大会市民講座パンフ：札幌地下歩行空間 30 部、かでの 2・7 30 部、L プラザ 30 部を置く。後藤（純）。
- ②総会：10 月 22 日 PM1:00～ かでの 2・7 320 会議室
- ③バンケード：候補 高田屋、KKR（会費 3000 円を予定）
- ④大会参加費 1,000 円
- ⑤プロジェクター 3：45 からしか使えない

**[社会活動]**

札幌市民サポートセンター主催「マチなか×NPO」に参加。

場所：北 3 条交差点広場（西）、地下歩行空間

日時：第一希望；12 月 15 日（木）、第二希望；12 月 16 日（金）

対応：ブース出展

**[次回委員会]**

2016 年 11 月 20 日（日）

場所：2F ミーティングコーナー（18 人用）

**[別件]**

機関紙発送 市内分 22 部を 19 部と誤計数、3 名分を次号発送時に調整する。

以上

[編集後記/Redaktanto parolas .....]

\* 北大エスペラント研究会主催のサハリン訪問団については その後参加者の報告が La Revuo Orienta や La Movado に出て Esperantujo では知られているが マスコミには まだ出ていない。ここに問題?

\* RONDO NORDO (北大エスペラント研究会機関誌) サハリン旅団報告特別号が出ました。A4x61頁、寄稿者13人、写真(黒白)多数入り。編集、印刷にかかわった方々、ほんとにご苦労さま -Koran dankon pro via laborego!

\* 北海道のエスペラント運動の中でも今回の「サハリン遠征」は意味が大きい。国境を越えての宣伝普及活動だった、しかも入門受講生20人は 北海道ではここ数年(十?)年なかったこと。

\* 次の行事はちょうどザメンホフ誕生日の「クリスマスちょこっと市」、よろしく!

\* 北海道大会では しばらくぶりの JEI 学力検定試験が行われ 5人の参加者がありました。今後も実施希望の声があり、次の機会は来年の初夏合宿になりそうです。

\* Ĝojan Zamenhofan Feson kaj Feliĉan Novjaron!!!

\*\*\*\*\*

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、青年会員(26歳未満) 1500円、

購読会員 2000円、家族会員、失業者など割引 1000円

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

\* Redaktas la Organo Fako de HEL  
c'e HOS'IDA Acus'i

Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI

053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS: 0144-74-2539

\* Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 100, Simin-Katudô-Sapôto-Senta

Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3

Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio

TEL-FAKS: 0126-35-7153

Retadreo: kunespere@olive.plala.or.jp

\* TTT-ejo : <http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/index/index-j.htm>

\* Pos'tg'irkonto (郵便振替) : 02700-6-17075

北海道エスペラント連盟

\* 編集: 連盟機関誌部

〒053-0844 苫小牧市

宮の森町2丁目18-18

星田 淳 方

Retadreso: hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

\* 事務局: 川合由香

〒060-0808 札幌市北区

北8条西3丁目札幌エルプラザ

市民活動サポートセンター レターケースNo. 100